

6、子育て支援

内 容	評 価	自 由 記 載 欄
地域に開かれた園として、日々子育てをしている親子を受け入れている	C	感染症防止策ばかりが頭にあり、園の子ども達の配慮を優先してしまった。保護者との関係も円滑に出来ているので、今後は地域の方々との関わりを濃いものとしながら、地域の子育ても深くサポートできる園をめざして保育を進めていきたい。
地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	C	
子どもの心身の発達や育児不安について、気軽に相談できるようにしている	B	
園生活の子ども様子を地域にも発信している	B	

7、小学校や地域社会との連携

内 容	評 価	自 由 記 載 欄
定期的に小学校と交流をおこなっている	A	地域の小学校に観劇や交流のお誘いをするなど、実際に小学校との交流が実現でき、実りある連携ができた。
定期的に小学校や幼稚園との会議や職員交流を行っている	A	
高齢者との交流を深め、高齢者の方を敬う気持ちを育てている	B	

改善・検討策など

食育活動に以前より力を入れて取り組んでいたのですが、後半より給食試食会や朝食会をコロナ禍以降で復活させたところ、保護者の皆様より「子どもの成長を一緒に共有できた」と嬉しい喜びの声を頂き、ようやくコロナ禍以前の保育行事へと戻りつつある。しかし、このコロナ感染拡大によって、できなかった行事を改善したり、行事計画を立て直すことにより、必要な物、削減できる物などを職員と検討対策し、改善していく事ができた。更に、今後の改善必要点として、職員の働きやすい職場環境構築と、情報共有の徹底の仕組みが望まれる。



社会福祉法人 慈愛会
 もろ どもい ほい く えん
諸富保育園